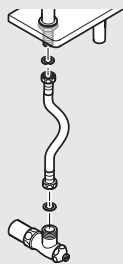


9.フレキホース・コントローラー・電気温水器

手洗器なしの場合はP.65へ

ハンドル式水栓の場合

1 フレキホースの取り付け

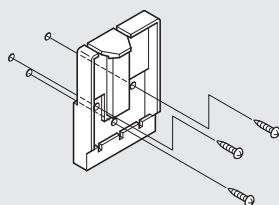


▶P.60 壁給水

▶P.61 床給水

自動水栓の場合

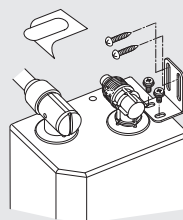
2 コントローラー・機能部・スパウト連結ホースの取り付け



▶P.62

自動水栓(電気温水器付)の場合

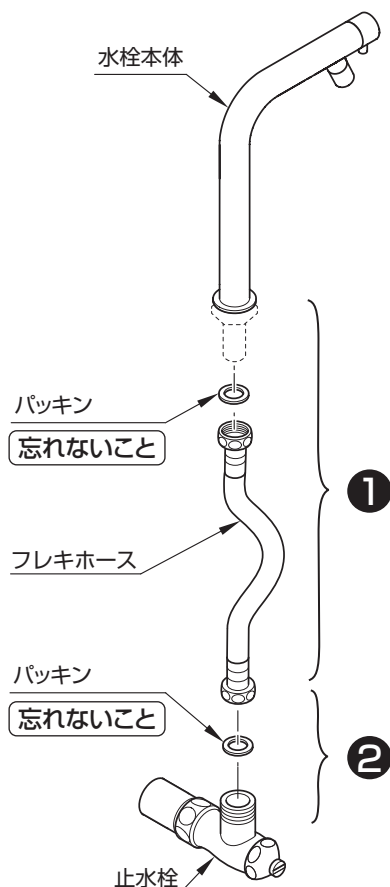
3 電気温水器の取り付け



▶P.63

1 フレキホースの取り付け

ハンドル式水栓(壁給水)の場合



注意



必ず守る

フレキホースを折らない

折れ曲がりによる吐水不良の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

注意

・フレキホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意する

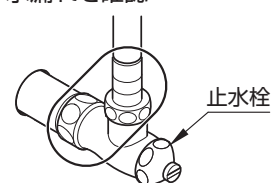
フレキホースの最小曲げ半径は 60mm です。それよりも小さく曲げて使用すると、フレキホースが折れ、十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。

・フレキホースを無理に引っ張らない

フレキホースが折れる可能性があります。

・給水管の各接続部は
増し締めする

水漏れを確認



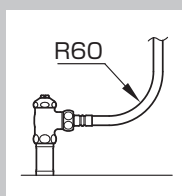
止水栓

ハンドル式水栓（床給水）の場合

注 意

・フレキホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意する

フレキホースの最小曲げ半径は60mmです。それよりも小さく曲げて使用すると、フレキホースが折れ、十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。

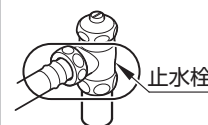


・フレキホースを無理に引っ張らない

フレキホースが折れる可能性があります。

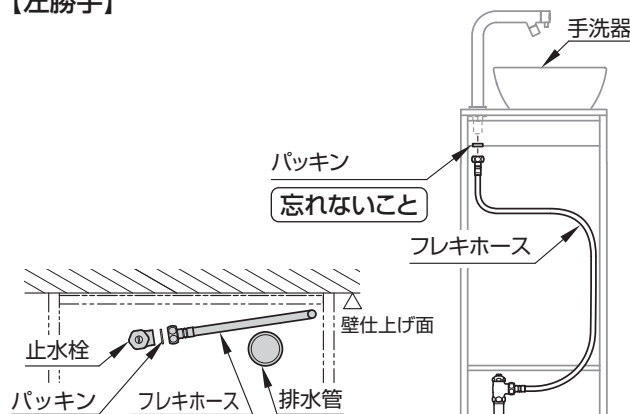
・給水管の各接続部は増し締めする

水漏れを確認

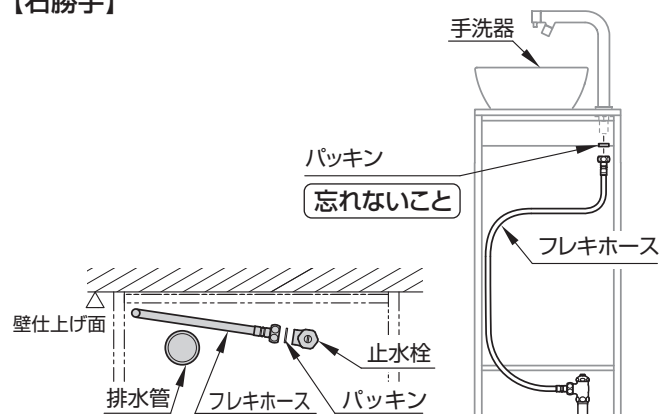


ベッセルタイプ（丸形）の場合

【左勝手】

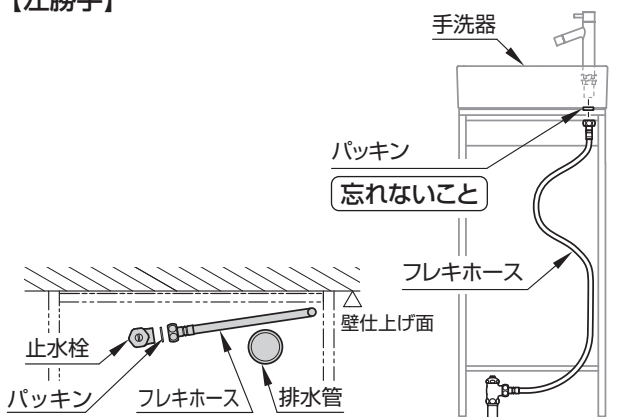


【右勝手】

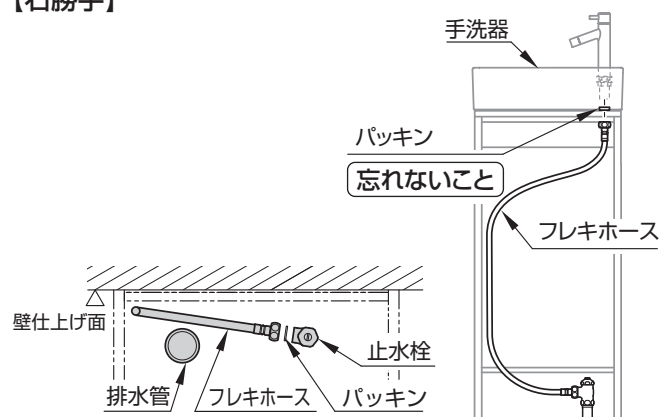


ベッセルタイプ（角形）の場合

【左勝手】

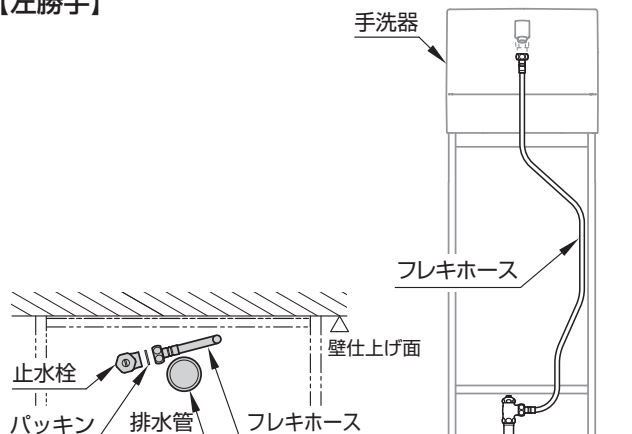


【右勝手】

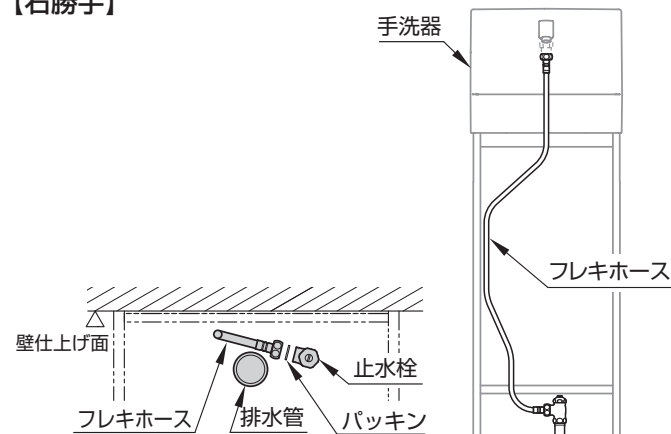


ハイバックタイプの場合

【左勝手】



【右勝手】



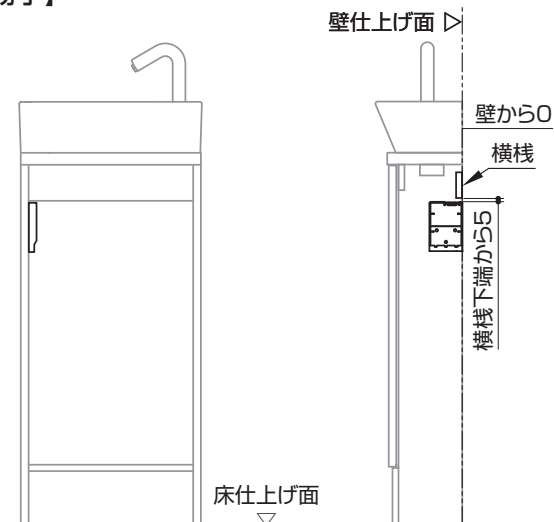
自動水栓の場合

2 コントローラー・機能部・スパウト連結ホースの取り付け

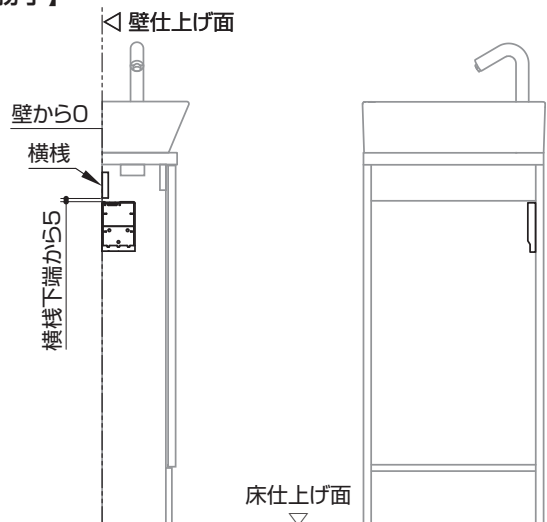
コントローラー固定材取付位置

※図はベッセルタイプ(角形)の場合

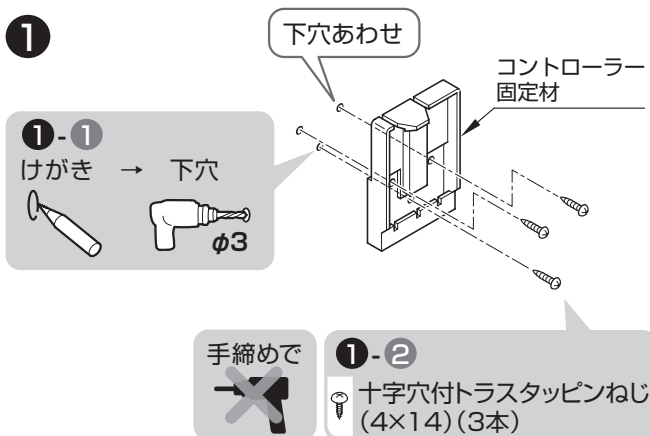
【左勝手】



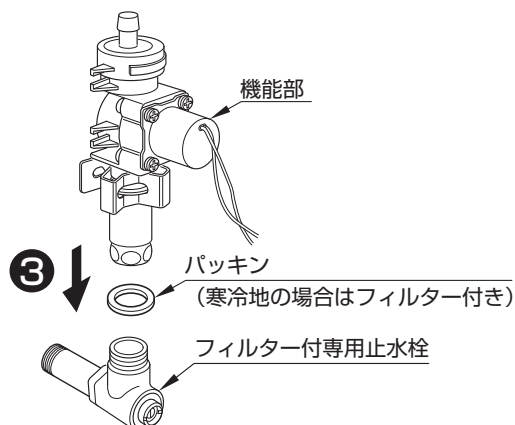
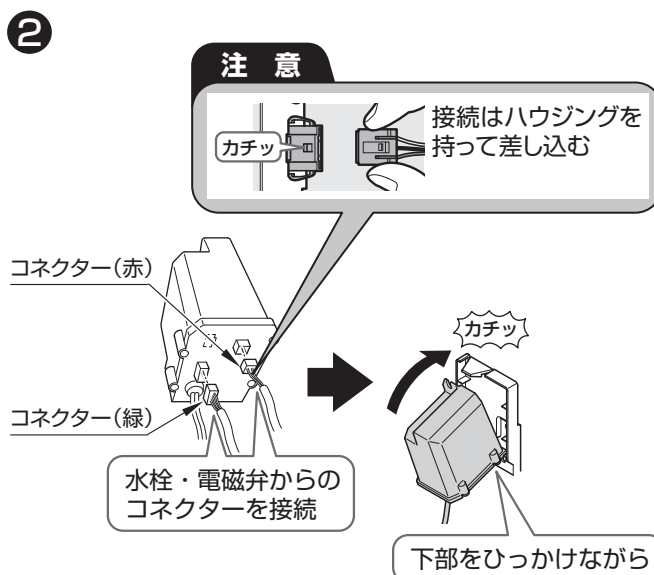
【右勝手】



1

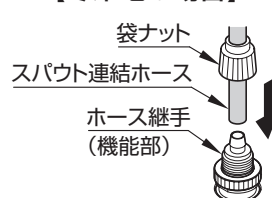


2

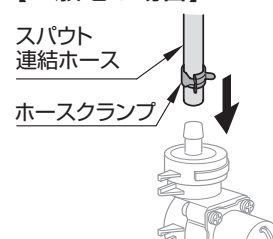


4 スパウト連結ホースを接続する

【寒冷地の場合】



【一般地の場合】

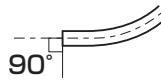


! 注意



必ず守る

スパウト連結ホースを切断
する際は、カッターなどを用
い、切断面が垂直になるよ
うにする



斜めに切断すると水漏れのおそれがあります。

スパウト連結ホース接続後、軽く引っ張り
抜けないこと

自動水栓 (電気温水器付) の場合

3

電気温水器の取り付け

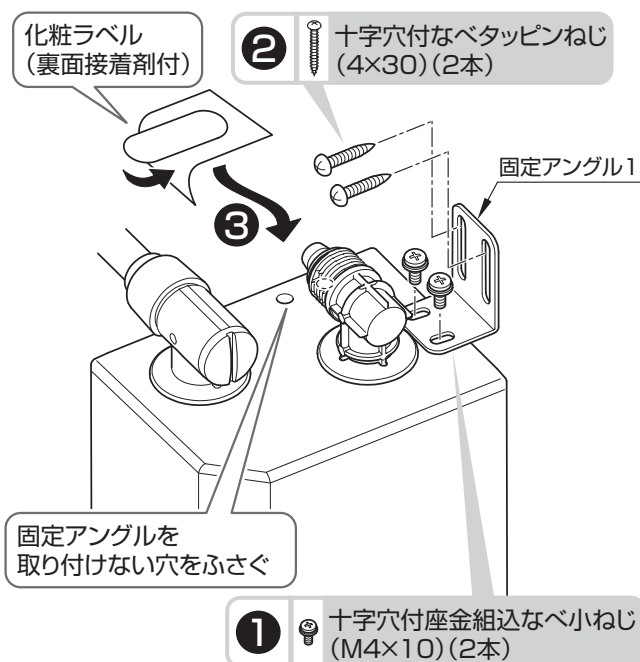
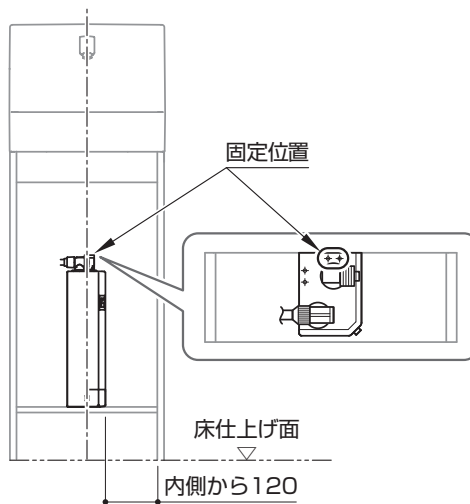


電気温水器の施工説明書を参照してください。
取付位置と機能部の接続については本書を参照してください。

電気温水器取付位置 ※図はハイバックタイプの場合

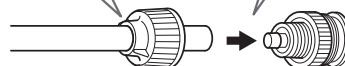
電気温水器が付く場合は底板を先に取り付けてください。(P.71参照)

【右勝手・左勝手共通】



スパウト連結ホース
に袋ナットを通す

差し込む



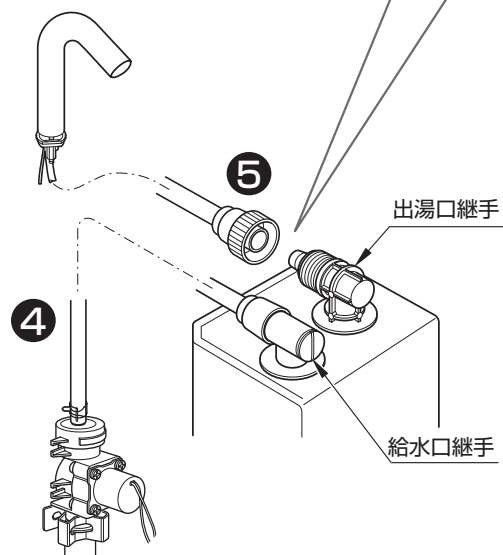
⚠ 注意



必ず守る

- ・スパウト連結ホースが確実に差し込まれているか確認する
- ・スパウト連結ホースが折れ曲らないよう注意する

水漏れして家財などをめらす財産損害発生
の原因となります。



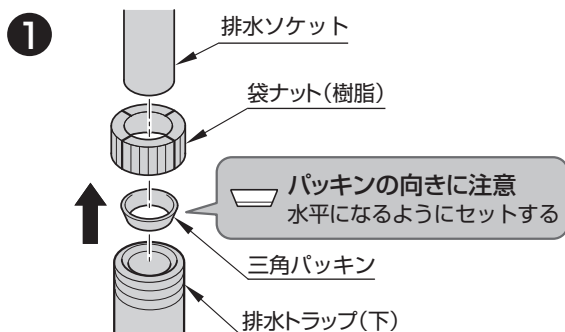
9

フレキシホース・コントローラー・電気温水器

10.排水トラップ

手洗器なしの場合はP.65へ

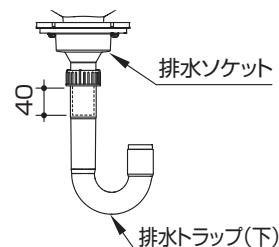
1 排水トラップの取り付け



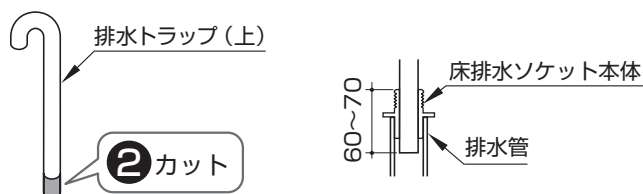
注意

- ・排水ソケットを排水トラップ(下)の奥まで入れる
- ・各部の袋ナットは手で確実に締める

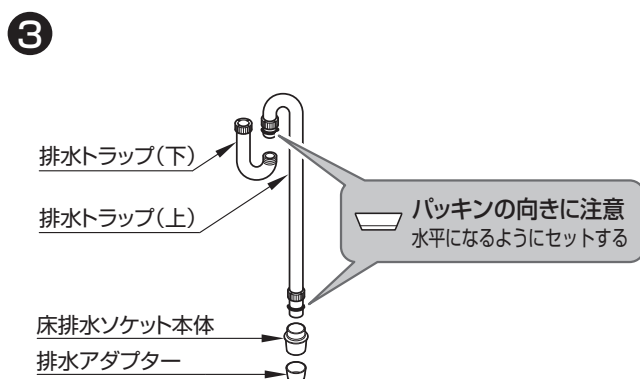
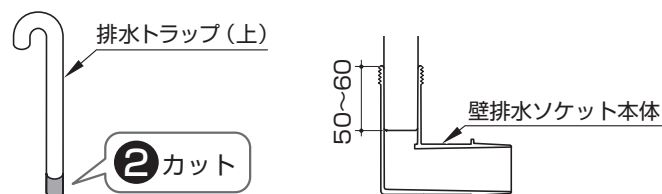
手で軽く抵抗があるところまで回し、さらに 90 度以上締め付けるのが目安です。



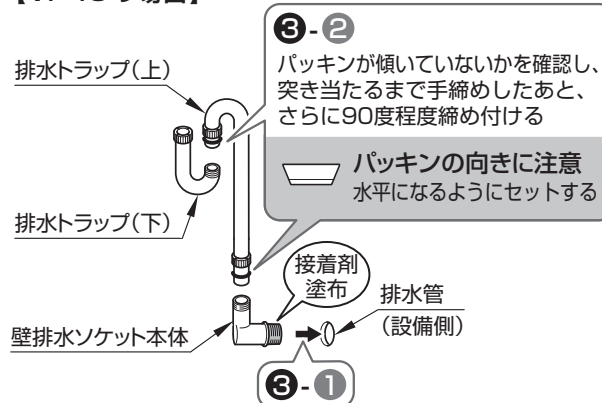
床排水の場合



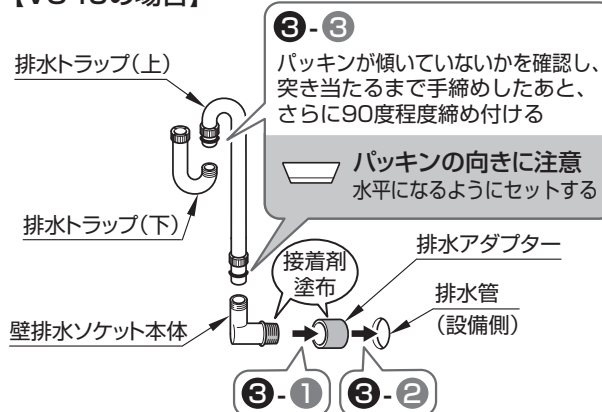
壁排水の場合



【VP40の場合】



【VU40の場合】



注意

- ・排水トラップ(上)を排水トラップ(下)の奥まで入れる
 - ・各部の袋ナットは手で確実に締める
- 手で軽く抵抗があるところまで回し、さらに 90 度以上締め付けるのが目安です。

